

私とロータリー

寄稿

私とロータリークラブとの最初の出会いは、平成13年に当時J.Cの理事長だった関係で、例会での卓話を依頼され、推進中であった市町村合併についてお話をする機会を与えられた時でした。

先輩方が多く見える中、大変緊張しながら

豊川ロータリークラブ

大村 幸司



早く一人前のロータリアンに

んとか役目を果たしたこ
ロータリー」でありまし
し、まずは出席すること
番楽しみにしているのは
とを記憶しております。
たが、歌詞に非常に驚き
から始めています。ロー
グッドジョブスピーチで
また、その時のロータリ
その後ロータリークラブ
タリーソングから勝手に
あります。いろいろなメ
ーソングは「それでこそ
に対する印象が少々変わ
思い込んでいた単なる親
ンバーの方の仕事の内容

ってしまいました。

睦(しんぼく)団体では
なことを教えていただ
き、

それから、8年たった
なく、非常に奥の深い活
き、大変ためになってお
りました。まだ何もわか
ることを日々感じている
一人前のロータリアンに
ならない状態ですので、
例とあります。なれるよ
う頑張ってください。
会のある水曜日のお昼は
そんなロータリー1年
たいと思います。
必ず予定を空けるように
生の私ですが、例会で

や経営理念
など、普段
なかなか聞
けないよう

